



2024年3月28日

各位

ENEOSホールディングス株式会社
Ample Inc.
エムケイホールディングス株式会社

EV向けバッテリー全自動交換ステーションの実証実験開始について

ENEOSホールディングス株式会社（代表取締役：宮田 知秀、以下「ENEOS」）と、当社出資先である北米のスタートアップ企業 Ample Inc.（CEO：Khaled Hassounah、President：John de Souza、以下「Ample」）および実証実験の筆頭協力先であるエムケイホールディングス株式会社（代表取締役：青木 信明、以下「エムケイ」）は、京都市南区において、日本初となる「EV向けバッテリー全自動交換ステーションの実証実験」（以下「本実証」）の開始に合意し、本日開所式を行いましたのでお知らせいたします。

カーボンニュートラル社会に向け、EVの導入が推進される中^{※1}、「利便性」や「充電時間の長さ」が普及の課題となっています。特に、環境負荷を低減するEVの導入が必要不可欠であるタクシー会社や物流会社等の物流・運送業界においては、持続可能なEV向けのエネルギー供給インフラ拡充のニーズが高まっています^{※2}。

このような背景を踏まえ、ENEOSがこれまでに培ってきたエネルギーの安定供給ノウハウと、Ampleの革新的なモジュール式の蓄電池交換システム、そして積極的に車輛の電動化・運用最適化に取り組んできたエムケイの叡智を結集することで、電動化を後押しする新しいエネルギー供給インフラの可能性を検証してまいります。一方、京都府下最大手のタクシー会社であるエムケイは、車輛電動化を積極的に推進する過程で、充電インフラの運用に関する課題に直面し、本実証において、運用面におけるノウハウの獲得や将来的な事業化に向けた課題の洗い出しを行います。

なお、本実証の社会的な意義に賛同いただき、参加意向を表明いただいた自治体様・企業様、および実施にご協力いただく企業様は下記のとおりです。

【実証参加予定自治体・企業】（順不同）

京都府、京都市、株式会社三井住友銀行、NTTアノードエナジー株式会社、日本生命保険相互会社、オムロンフィールドエンジニアリング株式会社

【実証協力企業】（順不同）

東京センチュリー株式会社、日本カーソリューションズ株式会社、朝日エティック株式会社、株式会社東京アールアンドデー

ENEOSとAmpleは、今後も両社の強みを掛け合わせるにより、既存のエネルギー供給インフラにならぶ経済性・効率性を維持しながら、運行プロセスを変更せずに運送業界をはじめとするフリート会社の電動化を支援できる仕組みや体制づくりを加速してまいります。

※1：[商用車の電動化促進事業（経済産業省、国土交通省連携事業）](#) 環境省ホームページを参考

※2：[バッテリー交換式EVの国連基準の策定をオールジャパンで推進します！](#) 国土交通省ウェブサイト
[充電インフラ整備促進に関する検討会事務局資料](#) 経済産業省ウェブサイトを参考

【開所式の様子】



<集合写真>

左から1人目	エムケイ株式会社 代表取締役社長 前川 博司
同2人目	京都市 地球環境・エネルギー担当局長 田中 公太良
同3人目	エムケイホールディングス株式会社 代表取締役社長 青木 信明
同4人目	ENEOSホールディングス株式会社 常務執行役員 藤山 優一郎
同5人目	Ample Inc. CEO & Co-Founder Khaled Hassounah
同6人目	京都府 総合政策環境部長 岡本 孝樹
同7人目	Ample Inc. President & Co-Founder John de Souza
同8人目	ENEOSホールディングス株式会社 未来事業推進部長 長沼 亨

<交換の様子①>



<交換の様子②>



<交換の様子>

- ① 蓄電池交換ステーションに入庫するエムケイ株式会社 代表取締役社長 前川 博司
- ② 蓄電池交換ステーションの機能説明をする Ample Inc. Khaled Hassounah

<会社概要>

ENEOS <https://www.hd.eneos.co.jp/>

“「今日のあたり前」を支え、「明日のあたり前」をリードする。”をグループ理念の実現に向けた決意に掲げ、『エネルギー・素材の安定供給』と『カーボンニュートラル社会の実現』の両立に向け挑戦を続けています。脱炭素・循環型社会という「明日のあたり前」の実現のために、新しいエネルギー・素材・サービスが求められる中、非連続な事業創造を行う組織として未来事業推進部とENEOSイノベーションパートナーズを2019年に発足させ、40社を超えるスタートアップに出資を行い、オープンイノベーションを推進しています。

Ample Inc. <https://ample.com/>

“Let’s get one billion electric vehicles on the road”をコーポレートスローガンに掲げ、2014年に創業。車両電動化に関心のあるフリート企業に対し、スケーラブルで手ごろな価格の革新的なモジュール式の蓄電池交換システムを提供する。このシステムは、小型乗用車からクラス3トラックまで、さまざまな車両に5分でフル充電された蓄電池の供給を可能とする。設置面積も小さく、工事なしで最速3日間での展開が可能につき、日本の都市部への展開に最適である。

エムケイホールディングス株式会社 <https://www.mk-group.co.jp/>

1960年京都でわずか10台のタクシーから開業したハートのマークのMKタクシー。ドアサービスに象徴される上質な接客や、配車システムの整備や専用のりば、ハイグレード車両をはじめとした利便性の向上がお客様の心をつかみ、現在では全国主要8都市で事業展開する日本のトップブランドに。脱炭素の取組みとして2025年までに保有車両の30%をZEV化、2030年までに全車ZEV化を目指しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

◇メディア・報道関係者お問い合わせ先 ENEOSホールディングス株式会社 広報部 広報グループ E-Mail : pr@eneos.com TEL : 03-6257-7150
◇メディア・報道関係者以外のお問い合わせ先（本実証に関心のある事業者様等） ENEOSホールディングス株式会社 未来事業推進部 事業推進3グループ E-Mail : info_eneos_ample@eneos.com
Ample Inc. E-Mail : press@ample.com
エムケイホールディングス株式会社 経営企画部 東（あずま） E-Mail : azuma@mk-group.co.jp TEL : 075-555-3186

以上